

「到達目標及び目標到達の確認指標」

	到達目標		目標到達の確認指標
1 使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・教育に対する使命感や情熱を持ち、常に子供から学び、共に成長しようとする姿勢が身に付いている。 ・高い倫理観と規範意識、困難に立ち向かう強い意志を持ち、自己の職責を果たすことができる。 ・子供の成長や安全、健康を第一に考え、適切に行動することができる。 	1	誠実、公平かつ責任感を持って子供に接し、子供から学び、共に成長しようとする意識を持って、指導に当たることができる。
		2	教員の使命や職責についての基本的な理解に基づき、自発的・積極的に自己の職責を果たそうとする姿勢を持っている。
		3	自己の課題を認識し、その解決に向けて、自己研鑽に励むなど、常に学び続けようとする姿勢を持っている。
		4	子供の成長や安全、健康管理に常に配慮して、具体的な教育活動を組み立てることができる。
2 社会性や対人関係能力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・教員としての職責や義務の自覚に基づき、目的や状況に応じた適切な言動をとることができる。 ・組織の一員としての自覚を持ち、他の教職員と協力して職務を遂行することができる。 ・保護者や地域の関係者と良好な人間関係を築くことができる。 	5	挨拶や服装、言葉遣い、他の教職員への対応、保護者に対する接し方など、社会人としての基本が身に付いている。
		6	他の教職員の意見やアドバイスに耳を傾けるとともに、理解や協力を得ながら、自らの職務を遂行することができる。
		7	学校組織の一員として、独善的にならず、協調性や柔軟性を持って、校務の運営に当たることができる。
		8	保護者や地域の関係者の意見・要望に耳を傾けるとともに、連携・協力しながら、課題に対処することができる。
3 幼児・児童・生徒理解や学級経営に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・子供に対して公平かつ受容的な態度で接し、豊かな人間的交流を行うことができる。 ・子供の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解し、適切な指導を行うことができる。 ・子供との間に信頼関係を築き、学級集団を把握して、規律ある学級経営を行うことができる。 	9	気軽に子供と顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができる。
		10	子供の声を真摯に受けとめ、子供の健康状態や性格、生育歴等を理解し、公平かつ受容的な態度で接することができる。
		11	社会状況や時代の変化に伴い生じる新たな課題や子供の変化を、進んで捉えようとする姿勢を持っている。
		12	子供の特性や心身の状況を把握した上で学級経営案を作成し、それに基づく学級づくりをしようとする姿勢を持っている。

4 教科・保育内容等の指導力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の内容を理解しているなど、学習指導の基本的事項（教科等の知識や技能など）を身に付けている。 ・板書、話し方、表情など授業を行う上での基本的な表現力を身に付けている。 ・子供の反応や学習の定着状況に応じて、授業計画や学習形態等を工夫することができる。 	13	【高等学校】自ら主体的に教材研究を行うとともに、それを活かした学習指導案を作成することができる。
		14	【高等学校】教科書の内容を充分理解し、教科書を介して分かりやすく学習を組み立てるとともに、生徒からの質問に的確に応えることができる。
		15	【高等学校】板書や発問、的確な話し方など基本的な授業技術を身に付けるとともに、生徒の反応を活かしながら、集中力を保った授業を行うことができる。
		16	【高等学校】基礎的な知識や技能について反復して教えたり、板書や資料の提示を分かりやすくするなど、基礎学力の定着を図る指導法を工夫することができる。
		17	【高等学校】特別活動・「総合的な学習の時間」などの指導法を習得し、授業計画や学習形態を工夫することができる。
		18	【高等学校】情報教育機器に関する基礎理論・知識を習得し、実際の授業に活用することができる。